児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年3月1日

事業所名 AIAI PLUS 高殿

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		・学習の部屋やプレイルームなど必要に応じて衝立を置いたり整理整頓で工夫している。 ・利用者一人ひとりの個性・特性に配慮して同室の利用者の組み合わせなど環境にも配慮している。	・フロアや個室を活用して運営しています。
	2	職員の配置数は適切である	5			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された 環境になっている。また、障害の特性に応じ、事 業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等 への配慮が適切になされている	5			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5		・毎日掃除を行い、空き時間に手が空 いたスタッフが掃除をしている。	・毎日分担をし清掃を行っています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標 設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5			
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して 事業所の評価を実施するとともに、保護者等の 意向等を把握し、業務改善につなげている	5			
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげている	5			・第三者委員を設けていません。今後 検討してまいります。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保している	5			
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発 達支援計画を作成している	5		・支援計画作成後も職員全員に要点、知っておくべき事柄の情報共有がある。	・作成後、スタッフ全員で共有をしてい きます。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5			・ツールを活用しスタッフ全員で共有していきたいと思います。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5			
適切	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われてい る	5		・支援計画を見ながらその日の業務 日誌(支援内容)を考えている。	・今後もその都度、相談しながら立案し ていきます。
な支援の	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	1	・課題があればその都度話し合っている。・その子の前回はその時に支援を 行ったスタッフに聞き取りを行い目標 についても話し合っている。	・今後もその都度、相談しながら立案していきます。
提供	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	1	・プログラムが固定化しないように話し合いを行っている。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し ている	5			
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確 認している	5		・毎日昼礼を実施しており、その都度 カンファレンスを行っている。・教材の狙いなど最善の療育になるようスタッフー同心がけている。	・昼礼等で必要な情報共有を行っております。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた 点等を共有している	5		・支援終了後すぐではないがその日 や次の日の昼礼で情報共有してい る。 ・全員共有できるよう意識して話し合 えている。	・昼礼等で必要な情報共有を行っております。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支 援の検証・改善につなげている	5			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見事しの必要性を判断している。	5			
関係機関や保護者との連携関係機関や	21	画の見直しの必要性を判断している 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわしい 者が参画している	5			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5		・相談支援員さんとの連携は取れている。	これからも連携を続けてまいります。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	4	1	・利用されている方がいない。	・重症心身障害児等の受け入れは 行っておりません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	4	1		・重症心身障害児等の受け入れは 行っておりません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5			・希望があれば積極的に連携をしてい きたいと考えてます。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		・小学校との連携も大切にしています。	・今後も希望があれば小学校との連携 もしていきたいと考えてます。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5			・機会がある時は積極的に参加しています。今後も積極的に参加していきます。
保護者	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、 障害のない子どもと活動する機会がある	5		・イベントなど開催はおこなっておりま せん。	・機会があればイベントの参加もしていきたいと思います。
との	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・ 子育て会議等へ積極的に参加している	5			・施設長または児童発達支援管理責任者が出席しています。その事についてスタッフと共有していきます。
連携	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの発達の状況や課題について共通理解を 持っている	5			
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者 に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4	1	・ペアレントトレーニングは行っていな いが家族支援はしています	・今後、ペアレントトレーニングも取り入 れていきます。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を 行っている	5			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の 提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これ に基づき作成された「児童発達支援計画」を示し ながら支援内容の説明を行い、保護者から児童 発達支援計画の同意を得ている	5			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	1	・保護者会を行っています。	・今後もニーズに応じて保護者会を開催していく予定です。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し て発信している	5		・毎月、「AIAI PLUS通信」を作成して お知らせなど保護者の方に共有して おります。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や	5 5			
	40	情報伝達のための配慮をしている 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っている	4			・地域連携を常に意識しながら運営しております。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5			
非常	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そ の他必要な訓練を行っている	5			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
時等	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこ どもの状況を確認している	5		・アセスメントを実施し、お子様の状況 を確認しております。	
の対	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の 指示書に基づく対応がされている	4	1	・食事なし。	食事の提供を行っておりません。
応	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有し ている	5		・その都度共有を行っています。	
		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に 事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達 支援計画に記載している	4	1		

〇この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。